

東京理科大学グローバルCOEプログラム
第1回セミナー

「オーストラリアにおける防火設計の実情」

主催：東京理科大学（グローバルCOE）

共催：防火技術者協会(SFPE)日本支部

現在、オーストラリア建築基準評議会(ABCB, オーストラリア連邦政府及び各州が参画する建築基準策定機関)の Raymond Loveridge 氏が来日されています。Loveridge 氏は、下記略歴の通り、実務設計から始まり、防火技術者、学識経験者、行政サイドに携わる業務と幅広い経験をされてきた方です。

今回の来日を機に、オーストラリアにおける防火設計の実情を、基準や問題点の話を変えて講演頂くセミナーを企画しましたので皆さまにご案内申し上げます。奮ってご参加お待ちしております。

記

日時：平成20年7月18日(金) 17:30～

場所：森戸記念館（1階・第2フォーラム）

【講演内容】

- 1) Issues affecting the development of fire engineered designs in Australia
- 2) Quantification of Performance Requirements

※参加費は無料です。また、事前申込の必要ありませんので、当日会場へ直接お越し下さい。

問合せ：東京理科大学 総合研究機構
火災科学研究センター 松山 賢
E-mail:kmatsu@rs.noda.tus.ac.jp
TEL:04-7124-1501 内線 5032

以上

-----<講演者の略歴>-----

氏名：Raymond Loveridge（レイモンド・ラヴァリッジ）

年齢：58歳

資格：専門技術士、建築調査士

経歴：2005～現在 豪州建築基準評議会（ABCB）、プロジェクトマネジャー

2002～2005 住宅産業協会、技術サービス部門長

2000～2002 アラップ・ファイヤ（シドニー）、上席防火技術者

1996～2000 シドニー工科大学、上級講師

1995～2001 レイ・ラバレッジ・アンド・アソシエーツ、社長

1993～1995 ハーストビル市、開発健康局マネジャー

1987～1993 ニューサウスウェールズ州地方政府局、建築部門マネジャー

1981～1987 ニューサウスウェールズ州電力委員会、上級技官

1968～1981 設計士を中心とする種々の仕事